

作成日 : 2026 年 6 月 1 日

院外心停止患者のキサンチンオキシダーゼ阻害薬内服歴の有無による転帰の比較に関する研究

研究協力をお願い

この研究は、日本医科大学中央倫理委員会の承認および研究機関の長（学長：弦間 昭彦）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、この研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡ください。

1. 研究の対象

2013 年 1 月～2018 年 12 月の期間に救急搬送された成人患者のうち、キサンチンオキシダーゼ阻害薬内服歴が確認できた患者。

2. 研究の目的

この研究の目的は心肺停止蘇生後の患者におけるキサンチンオキシダーゼ阻害薬内服歴の有無が生命予後に及ぼす影響を明らかにすることです。

3. 研究の方法

本研究では、2013 年 1 月～2018 年 12 月の期間に救急搬送された成人患者のうち、キサンチンオキシダーゼ阻害薬内服歴が確認できた患者を対象とし、内服群と非内服群について傾向スコアによる群間調整を行い、予後および神経学的予後について検討を行います。

研究実施期間は実施許可日から 2027 年 3 月 31 日までです。

この研究は、外部機関との利益相反はありません。

4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：年齢、性別、既往歴、初期波形、バイスタンダーCPRの有無、Clinical Frailty Scale、キサンチンオキシダーゼ阻害薬使用の有無など

利用を開始する予定日：研究実施許可日

試料・情報の取得の方法：研究目的でない診療の過程で取得

この研究に関する試料・情報は、個人が容易に特定されないよう記号化した番号により管理されます。試料は施錠可能な棚に、情報は施錠可能な救命救急科医局内に設置された、インターネットに接続されていないパスワード保護されたパーソナルコンピュータに、それぞれ保管されます。患者さんの個人情報が、個人が特定できる形で使用されることはありません。

本研究では、SOS-KANTO2017 データベースにおいて既に加工された情報のみを利用します。研究者は個人を識別する情報を保有しておらず、特定の個人のデータを抽出又は削除することはできません。そのため、本

作成日 : 2026 年 6 月 1 日

研究においては、研究対象者又はその代理人から研究利用の中止等の申し出があった場合であっても、既に加
工された情報については対応することができません。

5. 問い合わせ先窓口

この研究に関するご質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および
関連資料を閲覧することができます。

日本医科大学付属病院 救命救急科 石木 義人

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号 : 03-3822-2131 (代表) 内線 : 24329

メールアドレス : i-yoshito@nms.ac.jp